

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	公害健康被害予防事業			事業番号	011-224
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	保健医療課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	無	取組	—	—	—

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 1 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	公害健康被害の補償等に関する法律			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	●呼吸器疾患相談：呼吸器に不安を有する15歳以上の市民 約750人 (厚生労働省令和2年患者調査より推計)	対象数	750	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	●呼吸器疾患相談：参加者の慢性閉塞性肺疾患に関する理解を深めるとともに、療養にかかる知識を習得していただくことにより、参加者の健康の回復、増進につなげる。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ●呼吸器疾患相談 医師による呼吸器についての講義、個別相談、理学療法士によるリハビリ指導などにより、呼吸器疾患に関する理解を深めるとともに、療養にかかる知識を習得することにより、疾患の予防、健康の回復を図る。 ●ぜん息発症予防及び健康回復にかかる情報発信 「呼吸器に不安を有する方」に対し、堺市ホームページにて、ぜん息発症の予防、健康回復に対する情報を発信する。また、(独)環境再生保全機構がHPで公開する「呼吸筋ストレッチ体操」などの動画サイトや関連資料を掲載するページへのリンクを設定し、呼吸器不安を有する市民に有益な情報を発信する。 			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)				
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 「呼吸器疾患相談」参加により呼吸器疾患に関する理解が深まった方の割合	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	0	100		
		達成率	0%	100%		
当該指標を選定した理由		事業目的である参加者の呼吸器疾患に関する理解度を図る指標であるため				
目標値の設定根拠・算出方法		参加者アンケート結果にて「呼吸器疾患の知識が深まった」と回答した者の割合				
12 活動指標(成果を上げるための手段) 「呼吸器疾患相談」の参加者数	人		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		目標値	40	40	25	
		実績値	0	5		
達成率		0%	13%			
当該指標を選定した理由		より多くの参加者にぜん息に対する正しい知識に基づく行動変容を促すものであるため				
目標値の設定根拠・算出方法		「呼吸器疾患相談」参加者数 (年5回開催。令和5年度より一人あたりの相談時間を拡大させるため、1回あたりの上限人数を8人から5人に変更)				

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	公害健康被害予防事業	事業番号	011-224
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	1	0	510	37	510	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金		0		0	
	市債		0		0	
	その他 (負担金等)		510	37	510	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
	一般財源	1		0		0
14 人件費 (b)	1,170	1,180	1,170	1,170	1,830	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	1,171	1,180	1,680	1,207	2,340	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R5	R6		
16 事業費内訳	医師報酬	R5 決算	28	0	手数料	R5 決算	0	0
		R6 予算	140	0		R6 予算	176	0
	理学療法士出務謝礼金	R5 決算	0	0	R5 決算			
		R6 予算	44	0	R6 予算			
	会議出席等旅費	R5 決算	0	0	R5 決算			
		R6 予算	3	0	R6 予算			
消耗品費	R5 決算	8	0	R5 決算				
	R6 予算	54	0	R6 予算				
開催案内等送付郵送費	R5 決算	1	0	R5 決算				
	R6 予算	93	0	R6 予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		0	5
① 呼吸器疾患相談参加者数	人		5
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,180	1,207
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		241,400

備考 (算出についての説明等) 公害健康被害予防事業のうち「呼吸器疾患相談」に係る歳出額及び人件費

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和5年度は新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5類に変更されたことに伴い、4年ぶりに呼吸器疾患相談を開催した。また、「呼吸器に不安を有する方」向けのホームページをメンテナンスし、(独)環境再生保全機構がHPで公開する各種コンテンツを紹介し、ぜん息発症の予防、健康回復に対する情報発信に努めた。
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	令和6年度は「呼吸器疾患相談」の年度あたりの開催回数を増加させることで、呼吸器に不安を有する方が慢性閉塞性肺疾患に関する理解を深める機会を拡大させる。
----	---